



【館公園と常盤城】  
常盤城は文永11年(1274年)、熊谷直則が開城し、天正17年(1589年)相馬義胤の軍に攻められ落城したと伝えられています。現在は公園として整備され、城を象った展望台も設置され、町民の憩いの場となっています。



【磯前神社】  
大滝根山の麓の丘陵に石灰岩の岩壁を利用して造られた、懸崖造りの美しい社殿です。飛騨の匠が一夜でつくりあげたとも言われ、崖を降りたところには上遠薬師のお堂もあります。



【ときわ盆踊り】  
古くから伝えられているときわ盆踊りは、町に夏の終わりを告げる風物詩。多くの人々が先祖の霊を敬い、樽を囲みときわ盆踊りを舞うこの日は、夜遅くまでお囃子・太鼓の音が響き渡ります。



【子松神社】  
西暦802年頃、坂上田村麻呂が大滝根山にこもった大高丸を征伐した際、その神力加護の勝利を記念して祠を建てたのがこの神社の始まりだといわれています。